



multilingual translation >

You can get information about Yonago on your smartphone.



音声読み上げ・多言語翻訳は「カタログポケット」で

みず・まち・自然 エンジョイ！米子

広
報

よなご

7

2026
July
No.256

特集 まちが熱くなる一日

全日本トライアスロン皆生大会



境南伯大日鳥取米子皆鳥
部者山吉観
市観
温
西部中小
トワ
BR
スホ
WINNER



まちが熱くなる一日

全日本トライアスロン皆生大会

日本のトライアスロン発祥の地、皆生。毎年7月に開催される大会には、全国から多くの選手が集まり、自らの限界に挑戦します。今年も、米子のまちが熱気と感動に包まれる一日がやってきます！

☎ スポーツ振興課 (☎ 23-5426)



SWIM 3km



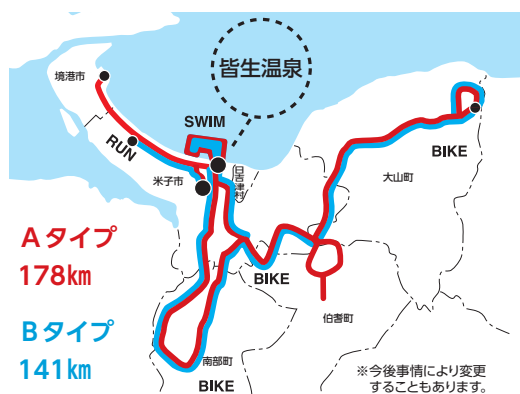
BIKE 140km



RUN 35km

※各種目の距離は、全日本トライアスロン皆生大会・Aタイプの場合

第44回全日本トライアスロン皆生大会・コース



トライアスロンは、「スイム(水泳)」「バイク(自転車)」「ラン(長距離走)」の3種目を続けて行うスポーツです。「鉄人レース」と呼ばれるような一人で行う長距離レースだけでなく、短距離のものや、チームでつなぐリレー形式のレースもあります。海や山などの自然に囲まれたコースを駆け抜ける、持久力と精神力が求められるスポーツです。

トライアスロンとは?





日本のトライアスロン 発祥の地・皆生

1974年にアメリカで誕生したトライアスロン。日本では1981年の夏、米子市・皆生温泉を舞台に国内初の大会が開催されました。

大会誕生のきっかけは、「海」「健康」「日本初のイベント」をテーマに企画された、皆生温泉開発60周年記念事業。53人の参加者で幕を開けた大会は、今では全国から1000人を超える選手が集う大会へと成長しました。真夏の厳しい暑さの中、総距離Aタイプ178km、Bタイプ141kmとなる過酷なレースに挑む選手たちの姿は、毎年多くの感動を生んでいます。

完走者を「鉄人」とたたえ合う、温もりあふれる大会として親しまれている皆生大会。今年で44回目の開催を迎えます。



皆生温泉海遊ビーチにある
日本トライアスロン
発祥記念碑

出場する選手に聞きました！

挑戦する姿で元気や感動 を届けたい

今年で5回目の出場になります。皆生大会は応援が温かいのが魅力。これまでは、子どもとその友達がエイドステーションで給水をしてくれ、大きな励みになったこともありました。毎年暑い中でも、ボランティアの皆さんが支え、応援してくださるおかげで、頑張ることができています。私は幼い頃から皆生大会のファンで、応援へ行くたびに選手たちの懸命な姿から力ももらってきました。今度は自分たちが走る姿を通して、元気や感動を届けられたらうれしいです。

よしほら
なおこ
吉原尚子さん



応援に感謝！力に変えて 走り切りたい

リレーのバイク担当として今年も出場します。皆生大会は、アップダウンの激しいバイクコースと厳しい暑さが特徴だと思います。レース中は苦しい時間が続きますが、ボランティアの方が水をかけてくれたり、声援を送ってくれたりすることで、「次のエイドステーションまで頑張ろう」と力をもらっています。レース中は苦しくて、声をかけてもらっても反応できないことがあります。いつも心の中で感謝しています。今年も応援を力に変えて、頑張っ走り切りたいです。

くぼた
つよし
久保田剛さん



ここがすごい！全日本トライアスロン皆生大会

1 全国の選手から 愛される大会

日本のトライアスロン発祥の地であり、「聖地」ともいわれる皆生。大会には毎年、全国から1,000人を超える選手が参加します。

2 コースが自然豊か でダイナミック

皆生の海でのスイム、アップダウン激しい大山山麓を巡るバイク、弓ヶ浜半島海沿いを走るラン。県西部を舞台に熱い戦いが繰り広げられます。

3 ボランティアや 地元の応援が熱い

約4,000人のボランティアがコース上やエイドステーション（水分や食べ物を補給する場所）で選手を支えます。熱い応援も大会の魅力の一つ。





ボランティア
角田拓海さん



思いを一つに、選手をサポートします！

中学生の頃から、ボランティアとして大会に参加しています。これまで、選手への声援や、給水補助、交通誘導などを通して、選手が安全に競技へ集中できるようサポートしてきました。皆生大会は長年続いている大会で、米子の魅力の一つだと感じています。ボランティア同士も「選手を支えたい」という思いを共有していて、とても温かい雰囲気があります。今年も熱中症対策に気を配りながら、選手の皆さんを支えていきたいです。

熱い！ 支える人も

＼ 温かい応援をお願いします！ ／

第44回全日本トライアスロン 皆生大会

7月19日(日)開催！

**当日は、渋滞やゴール付近での駐車場不足が
予想されます**

米子の夏の風物詩「全日本トライアスロン皆生大会」が今年も開催されます。全国から集う鉄人たちが、鳥取県西部一円を舞台に、スイム、バイク、ランの3種目、総距離100km以上の過酷なレースに挑みます。

📞 皆生トライアスロン協会 (☎ 34-2819)



この大会は、スポーツ振興くじ助成金を受けて開催されます。

※ゴールの「どらドラパーク米子陸上競技場」にお越しの方は公共交通機関をご利用ください。
(最寄り駅：JR山陰本線「東山公園駅」)



2

12年ぶり！プロ野球ファーム公式戦が開催されました

米子で12年ぶりとなる、プロ野球ファーム（2軍）公式戦「広島東洋カープ対阪神タイガース」が、5月16日と17日に、どらドラパーク米子市民球場で開催されました。16日には伊木市長が始球式を、17日には市イメージキャラクターのネギ太が始球式を行い、球場は大きな歓声に包まれました。

両日とも多くの方が来場し、熱気あふれる応援で大いに盛り上がりました。選手によるサイン会や、地元の子どもたちを対象とした野球教室も開催されました。

☎ スポーツ振興課（☎ 23-5426）



1

格闘家・武尊選手に米子市市民栄光賞を授与しました

米子市出身の格闘家であり、米子市ふるさとPR大使でもある武尊選手の引退記念パーティが、6月1日に開催されました。長年にわたり日本の格闘技界をけん引する活躍で、多くの市民に夢と感動を届けてくださった功績をたたえ、米子市から「米子市市民栄光賞」を授与しました。また、疲れた体を癒していただきたいという思いで、記念品として、皆生温泉のペア宿泊券を贈呈しました。

武尊選手のこれまでのご功績に心から敬意を表するとともに、今後のさらなるご活躍をお祈りしています。

武尊選手、本当にお疲れさまでした。そして、たくさんの感動をありがとうございました。

☎ 秘書広報課（☎ 23-5372）



3

40歳以上の方へ フレイル予防習慣化キャンペーンが始まっています

健康でいきいきとした生活を続けていただくため、楽しみながら運動や趣味に取り組める「フレイル予防習慣化キャンペーン」を実施します。

対象のフィットネスジムや文化教室などを新規で利用・入会された方を対象に、もれなくJ-Coin ボーナスポイント（5,000円分）をプレゼントします。

この機会に、日々の暮らしの中にフレイル予防の習慣を取り入れてみませんか。

☎ フレイル対策推進課（☎ 23-5458）

▶対象者 40歳以上の市内在住の方で、対象店舗・教室を新規で利用または入会する方

▶対象店舗 市内のフィットネスジム・文化教室など
※くわしくは市ホームページをご確認ください。

▶キャンペーン期間 12月31日（木）まで

▶応募締切 令和9年1月15日（金）

▶ポイント付与 令和9年2月下旬を予定
※くわしい参加方法は、市ホームページをご確認ください。

